

OB技術士と海洋学部学生との交流会案内

東海大学望星技術士会では、本学の学生に技術士という国家資格があることを知ってもらうために、講演や交流の活動を2016年度から継続的に実施しています。今回は海洋学部学生に対して卒業後活躍できる技術分野を紹介し、特に建設・環境系会社に就職した場合には「技術士資格」が不可欠であり、その必要性を早い段階で理解し、自覚してもらうことを目的に開催します。技術的な講演としては、第1部で技術士の必要性和海洋学部卒業の能力で活躍できる業務内容と関連する役所や会社を紹介します。第2部では環境コンサルタントと建設コンサルタントに勤務する2名のOB技術士によって、技術士資格を活かした公共業務の内容と体験談を熱く語ってもらいます。我々OBとしても在学生の皆さんがこのような業界を目指すことを期待し、本交流会を契機として一人でも多くの学生の皆さんが技術士資格の取得に挑戦し、将来活躍してくれることを願っています。

講演会・懇親会の概要

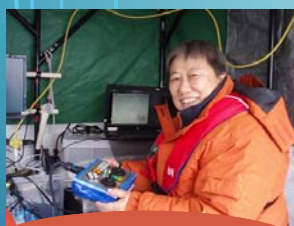
日時：令和元年11月30日(土)・講演会(14:00～16:30)・懇親会(17:00～18:30)
場所：講演会(海洋学部8号館:8N-01教室)／懇親会(食堂2Fラウンジ)
懇親会の会費：望星技術士会会員(¥3,000)、教職員・学生(無料)

卒業を控え期待と不安が交錯する学生たちにOB技術士が優しく語ります



笠原 勉

講師：笠原 勉 (前)いであ株式会社 (現)全国水産技術者協会
経歴：1975年3月海洋学部海洋工学科卒、望星技術士会副会長
技術士：建設部門・環境部門・水産2部門、RCCM5部門、1級港湾潜水技師、自然再生士
講演概要：技術士の必要性①技術士とは、②業務受注の入札制度、③技術士の必要性、活躍できる業務①建設・環境コンサルタント業務内容・業界の現状、②技術士資格で私が体験した業務の紹介
～建設・環境コンサルタント業務を受注する場合には、管理技術者の資格要件が技術士と定められています。業務を受注・遂行する場合の技術士の必要性和私の体験した業務を紹介し、在学生がこの業界を目指す契機になればと期待し紹介します。



二宮 早由子

講師：二宮 早由子 株式会社東京久栄
経歴：1980年3月 海洋学部大学院 海洋資源学専攻修士課程修了、望星技術士会員
技術士：水産部門、2級港湾潜水技師、港湾海洋調査士
講演概要：環境コンサルタント業務①主な業務、②多様な業務内容、③安全に関する意識
私が体験した自然再生事業に紹介①藻場再生・造成事業、②サンゴと海草の生態
～環境コンサルタント業務を遂行する場合には計画立案、調査・分析を行ない、得られた解析知見で効率的な生態系保全再生計画の提案を紹介します。



今村 均

講師：今村 均 (前)五洋建設(株) (現)日本海洋コンサルタント(株)
経歴：1981年3月 海洋学部 海洋土木工学科卒、望星技術士会員
技術士：建設部門、1級土木施工管理技士、水産工学技士、港湾海洋調査士
講演概要：マリコン業務①海洋土木の業務内容、②生物生息環境の創造、私が体験した海洋土木事業①人工湧昇流発生構造物の開発、②ミティゲーション技術の研究、③人工干潟・浅場造成の計画と事例
～ゼネコンの中でも海洋土木・港湾施設工事を請け負う業者をマリコンといい、その業界や業種の解説と私の体験した業務を具体的に紹介します。

